

都市環境学科 アドミッションポリシー

① 基本方針

人類が安全・安心で快適に暮らしていくためには、自然環境を豊かに保ちながら、生活の基盤となる社会基盤施設を整備・維持していくことが求められています。

都市環境学科では、自然環境および社会基盤施設に対する基礎知識を学び、積雪寒冷地の社会条件、環境と構造物の共生、自然災害に対する防災・減災、既設構造物の長寿命化、省資源・省エネルギー等、社会が直面する様々な条件を調整しながら人類が安全・安心で快適に暮らしていくための社会を形成する技術についての教育・研究を行います。

そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

② 求める人材像と学力の3要素

| 求める人材像 | 知識 技能 | 思考力 | 主体性 |
|-------------------------------|----------|------------|------------|
| | | 判断力 表現力 | 多様性 協働性 |
| 安全・安心・快適な都市空間の実現に貢献しようと意欲を持つ人 | △ | ○ | ◎ |
| 社会基盤構造物に関わる実践的エンジニアを志す人 | ◎ | △ | ○ |
| 生涯にわたり、自らの能力を高めようとする意欲のある人 | △ | ○ | ◎ |
| 都市環境学を学ぶための基礎学力を有し高い勉学意欲のある人 | ◎ | ○ | △ |
| | | | |

③ 学力の3要素と求める学習成果

学力の3要素

| | | | | | | |
|-------------|---|------|------|-------|------|------|
| 知識・技能 | → | 学力試験 | 調査書 | 発表 | 推薦書 | 集団面接 |
| 思考力・判断力・表現力 | → | 学力試験 | 調査書 | 発表 | レポート | 個人面接 |
| 主体性・多様性・協働性 | → | 推薦書 | 集団面接 | 自己推薦書 | 集団討論 | |

④ 求める学習成果と入学者選抜方法

| 入学者選抜方法 | 学力試験 | 調査書 | 発表 | レポート | 推薦書 | 集団 面接 | 個人 面接 | 自己 推薦書 | 集団 討論 |
|----------------|------|-----|----|------|-----|----------|----------|-----------|----------|
| 新ガリレオ入試 | △ | | ○ | ◎ | | ○ | △ | △ | ◎ |
| 公募推薦入試 | △ | ○ | | | ○ | ◎ | | ○ | |
| 一般入試 | ◎ | | | | | | | | |
| 自己推薦入試 | △ | ○ | | | | | ○ | ◎ | |
| 大学入試センター試験利用入試 | ◎ | | | | | | | | |
| 外国人留学生入試 | ○ | | | | | | ◎ | | |

⑤ 入学前に習得すべき内容・水準

- ・社会における諸問題を解決するため、幅広い分野の基礎知識を習得していること。
- ・高等学校等において、明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を経験していること。
- ・都市環境学を中心とする学士課程教育を学ぶための必要な基礎学力(国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民)を有するとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、基礎的な事象においては、論理的に考察し、処理する能力を有していること。

※記号(◎, ○, △)は重要度の順序を表しています。